

予算審査 特別 委員会

教えて!新年度予算



昨年工事を実施した
末広団地 ユニットバスほか

問 子ども交流は、以前は京都府京丹波町、岐阜県御嵩町もあった。横浜だけになったのはなぜか。

答 タイミングや予算の問題である。

公営住宅

公営住宅整備事業

末広団地個別改善工事6棟12戸（ユニットバス・給湯設備、屋根改修）
錦町団地風除室設置工事2棟10戸

結いの森

宿泊研修交流施設運営事業
指定管理者と連携し、施設の効果的な運営を行い地域外との交流を図る。

問 新年度予算の計上は、赤字分を計上したのか。

答 不測の事態に対応できるように当初予算に計上した。指定管理者と年度協定を見直す。

理事者総括質疑

職場の労働安全衛生・労務管理

問 職員の健康管理やストレスの問題等どう取り組んでいるのか。

答 労働安全衛生委員会で提案を受けて検討している。

管理職を中心に「健康管理・心と病に対する基礎知識」を学ぶ外部研修会に参加。年1回のストレスチェックを実施。

昨年から時間外勤務の適正化を図るため、時間外勤務の管理の徹底、管理職の勤務時間の管理をしている。ワークライフバランスの充実に努めていく。



産業活性化支援機構とクラスター推進部の機能重複

問 重複した機能を持つ組織について、検討したのか。

答 新年度のそれぞれの機能として、産業活性化支援

機構タウンプロモーション推進部は、総合移住促進、起業塾、地域人材バンクに取り組み。クラスター推進部は、これまで商品開発や事業化、販路開拓など産業振興、特産品販路開拓など地域の活性化、空き家対策など取り組んできたが、空き家対策を除いて、これまで一定の目的を達成してきたことから、これまでの事業内容の検証と精査を行い、組織の在り方も含め検討する。

問 2年前から検討しているが、進まなかった原因は。

答 タウンプロモーション推進部は、2年目から成果を上げてきた。スタッフのことも考えて検討している。クラスター推進部は近年空き家対策を中心にやっている。新年度でしっかり協議する。